

コクーン株式会社

業種	宿泊・飲食サービス業	事業所所在地	熊本県玉名市	資本金	3,000千円
				従業員数	3名

		被承継者（左）	
		早川 久美	51歳 ※承継時
		承継者（右）	
		畔上 衣美	50歳 ※承継時
事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係	
2018年	8月	兄弟姉妹	
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題	
ドイツから直接仕入れたキッチン雑貨、インテリア小物、クリスマスオーナメント、グリーンワイン等をインターネットにて販売		・既存商品・サービスの売上高の拡大 ドイツ製品にこだわりすぎたため商品点数が少なかった。ドイツ製品の良さを十分にアピールできなかった。ショップの認知度が低かった。等の理由により、多くのお客様の購入に至らず売り上げが低迷していた。	

事業承継を実行するまで			
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備	
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安	
前代表取締役から会社を廃業したいとの相談があった同時期に ①好立地であった物件があった ②飲食店開業を視野に入れ、飲食店に勤務しており経験と知識があった ③勤務店オーナーや周囲の協力が得られた ④事業継承補助金の存在を知り、チャレンジしてみようと思った。	会社は休眠状態であったため、持ち株は資産価値なしとして無償で譲り受ける。在庫や負債は全て処理し、ゼロの状態引き渡す。代表者交代、経理などの処理の役割分担。	特になし	
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安	
	ネットショップの閉鎖、取引先との取引解消は被継承者が行う。取引金融機関はそのまま引き継ぐ。商工会議所の担当者への相談、報告を行う。	新たな取り組みに際し発生する支払いや借入れ、飲食関係の取引先との調整、飲食店を経営していけるのかどうかなど	

これに一番苦労した！

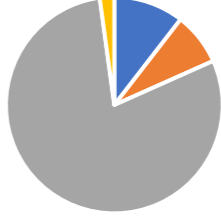
どのような店にするのか、ターゲットをどこに持って行くのか、店の方向性の具体的な決定。それにより決まってくる店舗の厨房設備の選定や配置、内装やイメージに合わせた椅子やテーブル、インテリアの購入がぶれない事。内装工事が長引き準備期間が短かったため、試作が十分でなくメニューがなかなか決まらず、何をどこから仕入れるかの決定に手間取った。ターゲットと競合店をどこに設定するかで販売価格が変わるため、原価計算と販売価格の設定にはかなり悩みました。

事業承継について相談したこと	
相談機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	休眠中の会社の再開に当たっての手続き方法など。専門家派遣による税理士の指導により承継前の経理や負債の処理、承継後の事業内容に合わせた資産計上の方法など。商工会議所主催の食のビジネスセミナーへ参加し、飲食店開業に必要な知識や諸手続きを学ぶ。借入れについての相談、金融機関の紹介。
いつから相談？	
承継実行の 1年前	
相談のきっかけ	
以前から取引やつきあいあり	

新たな取組の標題

今までの事業を刷新し、「カフェ&レストラン」事業に取り組む。

新たな取組の内容	その他の新たな事業活動
<ul style="list-style-type: none"> ●当社は、主にドイツから直輸入した雑貨、クリスマスオーナメント、グリーンワインなどをインターネット・ショップで販売する事業を行ってきた。 ●しかし、当初の見込んだ売上には届かず低迷していたためインターネット・ショップ部門を廃止して、これまでの経験を活かしたカフェ&レストラン事業に取り組んだ。 ●独創性のあるメニューを創作し、食を通じて地産地消、社会貢献を念頭に入れた地域のコミュニティを目指し、フェアトレード・ハラル事業に取り組む事でインバウンドからアウトバウンドへと繋がる事業展開を目指す。 	
  	

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
近隣の学生や主婦をアルバイト・パートとして雇い入れる。地域の商店街組合に加入し、地域の活動などに参加し活性化を図る。開業前に勤めていた飲食店は地産地消、無肥料無農薬の農家さん直送の食材を扱っていたため、同じように農家さん直送の仕入れを行う事により、地域の農家さんの活性化に繋がる。また、安心な食材を使用していること、どのように育てられたか、調理しているか、をお客様に伝える事により食育にも繋がる。	<ul style="list-style-type: none"> ●人件費 ●店舗等借入費 ●設備費 ●外注費 
	経費の主な使い道
	人件費 店舗等借入費 設備費（店舗改装費、厨房機器・什器購入費等） 外注費（店舗ロゴマーク制作費等）
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容	
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input type="checkbox"/> 事業計画の立案
<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施
制度内容に沿った細かな助言や指導、借入れ金融機関の紹介・提出書類の添削指導、雇用についての相談など	

今後に向けて～次の目標	
2018年から2021年に向けて	売り上げアップのため、SNSやチラシによる自店の認知活動を行う。現メニューの見直しと新たなメニューの開発。今回はできなかった大型看板の設置とひさしの改修工事。
売上高	120 %UP

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
自分のこだわりだけでは商品の良さはお客様に伝わらない、売れない事を痛感。流行や時代の流れをうまく取り入れる、視点を変える、やり方を変える事も必要。だめだと思った事業は潔く撤退する決断も必要だと感じました。	弊社の事業継承、カフェ&レストランの開業は多くの方の協力や手助けなしには到底成し遂げることはできませんでした。ただ単に店をしたいという思いではなく、地域の活性化や地産地消、食育、地域のコミュニティ作り、フェアトレードやハラルに取組むという経営指針に共感していただけただけではないかと思えます。